

理想

☆3学年通信☆

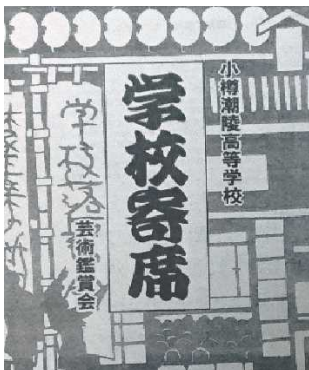
小樽潮陵高校
3 学 年 通 信
第 2 3 号
2016、10、12（水）

笑う門には福来たる。

—小樽潮陵高校芸術鑑賞会—

落語を生で聞くのは小学校6年生の時に鈴木演芸場で聞いて以来二度目の経験です。ただ、覚えているのは落語ではなく、春日三球・照代の「地下鉄漫才」です。「…しかし、地下鉄の電車をどっから入れたんでしょうねえ。それ考えると一晩中眠られなくなるの」という言葉に大笑いをした記憶は今でも残っています。

今回、小樽市民会館での寄席は、江戸落語・上方落語・大神楽曲芸の構成でトリは落語協会理事の柳家喬太郎さんでした。大いに楽しめました。3年生のこの時期に学年全体で一つの芸能を鑑賞して楽しむ機会をもつことができました。囃家さんが言っていたとおり「落語は、話し手と聞き手によって成り立つ芸能」だとしたら、話し手の方の技量の凄さもさることながら、聞き手の皆さんの技量も素晴らしいものだったといえる鑑賞会でした。時間を守って集合し、人の話に耳を傾けるという当たり前の行動が、話し手と聞き手のコミュニケーションを成立させる基本であることや、コミュニケーションが成り立つことで自分自身も楽しい気持ちになれること(面接の基本)が理解できた有意義な鑑賞会でした。



楽しみながら学校寄席の始まりを待ってます。



うどん ツルツル！



パスタ buono！



バナナナァ



楽しむ準備万端です



手がア～！！



楽しみにしてまあ～す



芸の道は厳しそうだな



芸人、イケルかも

学校寄席生徒感想

10月5日 芸術鑑賞会 小樽市民会館

学校寄席に体験者、聞き手として参加した皆さんを代表して二人の生徒に感想をお願いしました。皆さんも何か得たものがありますか。

3年A組 くん

人生で初めて落語を生で聞きました。お話の内容が面白く、どんどんその世界に引き込まれました。体験という形でステージにも上げてもらい、滅多に出来ない体験をさせていただきました。長い歴史の中で絶えることなく人を笑顔にしてきた落語家の皆さんのすごさを身をもって知ることができました。

3年D組 さん

私は初めて落語を聞きました。とても面白くて想像していたよりも楽しめました。途中の曲芸はすごい技ばかりで私もやってみたくまりました。そして、うどんを食べる ちゃんがかわいかったです。また機会があれば他の落語も聞いてみたいと思いました。

温故知新Ⅱ 模擬試験の復習・分析

～2・3年次進路講演会資料から～

10月、土曜日と言えば模擬試験の月です。今日、第2回全統記述模試の結果が返却されます。前号に引き続き進路講演会資料を紐解くと、センター試験まで残り3ヶ月(来年の1月14日・15日)をむかえた皆さんに見直してもらいたい内容が記されています。今号もその一部を掲載します。河合塾作成資料より

「やるべきこと」は模試分析から

河合塾 NO.26

全統マーク模試 個人成績表 第2面 (後)

一番大事なのは
「何ができていないのか」「何をやるべきなのか？」

例えば【数学ⅠA】
① 方程式・不等式
② 集合・論理
③ 2次関数
④ 平面図形
⑤ 確率

「定期考査」も
弱点チェックに有効

模試は試験でもあり「教材」でもある

河合塾 NO.27

模試試験はどのように作られるか？ ～河合塾・全統模試の場合～

河合塾講師+教材研究スタッフがセンター試験の問題出題傾向を予想。
時限に吟味を重ね、問題を作成。再び講師+スタッフで問題の傾向・有効性を検討。
出題に対しての「出来」を検討し、次の模試に活用する。

「今年」的中した問題(2016年度センター試験(本試験)「化学」第1問 問3)

▼マーク模試(全統センタープレテスト)▼ センター試験(本試験)

問4 問4に示す装置を用いて、27℃、101kPaの下で、酸素をポンプから気化水素に置き換え、気化した水素を装置に送り、27℃、101kPaで100mLの気体を発生させた。発生した気体の体積は約100mLであった。この①～④のうちから一つ選べ。ただし、27℃における水の飽和蒸気圧は10kPa、気体定数は $R = 8.3 \times 10^2 \text{ Pa} \cdot \text{L} / \text{mol} \cdot \text{K}$ とする。

① 6.0×10^{-2} ② 6.0×10^{-3} ③ 6.0×10^{-4} ④ 6.0×10^{-5}

問4 問4に示す装置を用いて、27℃、101kPaの下で、酸素をポンプから気化水素に置き換え、気化した水素を装置に送り、27℃、101kPaで100mLの気体を発生させた。発生した気体の体積は約100mLであった。この①～④のうちから一つ選べ。ただし、27℃における水の飽和蒸気圧は10kPa、気体定数は $R = 8.3 \times 10^2 \text{ Pa} \cdot \text{L} / \text{mol} \cdot \text{K}$ とする。

① 6.0×10^{-2} ② 6.0×10^{-3} ③ 6.0×10^{-4} ④ 6.0×10^{-5}

「予想」するから「的」中する。実は「模試」は「トレンド」に合った最も良い「教材」

スランプの克服方法 研究会資料より

先週、駿台予備学校主催の大学入試問題研究会に参加した際の資料に記載されていた現北大生のスランプ克服方法です。現役生には厳しい言葉に聞こえるかもしれませんが、受験生の「凄み」も感じ取れる内容なので掲載します。皆さんが受験をする際には、下記のように取り組んできた受験生が同じ会場にいます。

成績があまり伸びない時期はありましたが、スランプだとは思いませんでした。「スランプだ」と言うってしまうことは成績が下がったことに対する逃げなので、なぜ成績が下がったのかを分析し、自分と向き合っていくのが大事だと思います。一時的な伸び悩みと思わず、自分の理解が不十分だったと考えてひとつひとつ克服していきましょう。

駿台予備学校資料より